

# 総論

# 1 はじめに

わたしたちが生活している地球上は豊かな緑に覆われ、空には鳥やチョウが舞い、地上にはネズミが走り、川や湖には魚が泳ぎ、それらは生物多様性という言葉で表現される。現在、日本は、そして福井県は豊かな自然環境に満ちている。しかし、野生生物の種は急速に減少しつつあることに注目しなければならない。生物多様性には、3つのレベルの多様性がある。つまり(1)遺伝子の多様性、(2)種の多様性、(3)生態系の多様性である。われわれは自然資源の持続可能な利用と生物多様性の保全を計らなければならない。近年、保全生物学の重要性が叫ばれるようになったのはそのためである。

どこの小川にもたくさんいたメダカはもはや絶滅に瀕している。1938年発行の「原色福井県昆虫図譜」にはタガメは県下一円に分布とされているが、現在は絶滅危惧 類とランクされる。中学校や高校の生物教材として自由に利用していたトノサマガエルはもはや入手困難になってしまった。

絶滅のおそれのある野生生物を保全するために、国際自然保護連合(IUCN)は保全のためのカテゴリ(レッドデータブックカテゴリ)を定めた(1984)。そのカテゴリは1994年改訂され、それを受けて環境庁(現環境省)は、IUCN 新カテゴリに準拠した日本の新たなレッドデータブックカテゴリとして、「絶滅」、「野生絶滅」、「絶滅危惧 A類」、「絶滅危惧 B類」、「絶滅危惧 類」、「準絶滅危惧」、「情報不足」等を策定した(環境庁、1997)。詳細は別表を参照していただきたい。さらに本書では、福井県カテゴリとして、「県域絶滅」、「県域絶滅危惧 類」、「県域絶滅危惧 類」、「県域準絶滅危惧」、「要注目」を区分した。

福井県版レッドデータブックは、福井県における野生生物の生息生育状況を現時点で評価し、絶滅のおそれのある種の現状をとりまとめ、また、それを公表することにより、本県の生物多様性を保全する観点から、野生生物の適切な保全対策、県民の普及啓発施策の推進を図ることを目的とする。そして、期待される効果として、福井県に生息生育する野生生物種を絶滅させないための各種施策の基礎資料として活用できる、環境アセスメントの実施に当たって、特に配慮すべき生物種を明確化することができる、自然との共生に向けて県民や事業者の自然環境保全に係る意識の高揚に資することができる、以上のようなことが考えられる。

レッドデータブックの活用によって、豊かな生物多様性が保全されることを念願するものである。

2002年(平成14年)3月

福井県自然環境保全調査研究会 会長 佐々治 寛之

## 2 「福井県の絶滅のおそれのある野生動物」について

### 作成の目的

レッドデータブックとは、絶滅のおそれのある野生生物をリストアップし、それぞれの種についての生息・生育状況や絶滅の危険度について解説した報告書である。そのはじめはIUCN（国際自然保護連合）から1966年に出版された世界レベルでの報告書だが、その後各国で順次出版され、日本でも環境省（旧環境庁）等により、国内の野生生物についてまとめたものが刊行されている。これらの報告書は各種開発行為の実施等に際し、自然環境の保全や野生生物の保護に配慮するための基礎情報として多方面で活用されている。しかしながら、本来、野生生物の分布状況や生息・生育密度は地域によって異なるため、全国的には絶滅のおそれが低くとも地域的には存続が危ぶまれるという種も存在する。そこで必要となるのが、対象地域を絞り込んだ地方版レッドデータブックであり、すでに多くの都道府県においてその作成が検討・実施されているところである。

本書は、福井県に生息する野生動物を対象に、最新の知見をもとにそれぞれの種の現時点での絶滅のおそれを評価した福井県版のレッドデータブックであり、今後、本県における生物多様性保全への取組みのための基礎資料として活用されることを目的に作成されたものである。

### 調査体制

福井県の生物多様性に関する調査は、福井県自然環境保全条例に基づき1973年から定期的に福井県自然環境保全調査研究会によって実施されてきた。同研究会は、県内の大学、小中高校の教職員および民間の研究者等で構成された団体であり、最近では平成4年度から平成10年度にかけて、県内全域を鳥獣、昆虫、陸水生物、両生爬虫類、陸産貝類、地形地質、植生、景観の各分野で調査を実施している。また、その成果は、「福井県のすぐれた自然」、「福井県昆虫目録」、「福井県の陸水生物」、「福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録」等の報告書にまとめられるとともに、本県のホームページを通して広く一般に公開されている。

本書を作成するにあたって、同研究会の会長をはじめとする県内外の専門家による「福井県版レッドデータブック作成検討委員会」を設置し、作成方針等について検討を行った。同研究会は、その方針に基づき、これまでに集積した情報を基礎とし、必要に応じて補完調査を並行させながら平成11年度から平成13年度までの3年間で具体的な編集作業を進めた。

委員（アルファベット順）

福井県版レッドデータブック作成検討委員会

委員名	所 属（設置当時）
茨 城 康 弘	(財)自然環境研究センター 主任コーディネーター
小 林 巖	福井県自然環境保全審議会会長
佐々治 寛 之	福井大学教育地域科学部教授（福井県自然環境保全調査研究会長）
植 田 明 浩	環境庁自然保護局野生生物課野生生物専門官
横 山 俊 一	福井大学教育地域科学部助教授

福井県自然環境保全調査研究会

企画委員会

部 会	氏 名	所 属
鳥 獣 部 会	林 武 雄	日本鳥類保護連盟理事
両生・爬虫類部会	長谷川 巖	武生市武生東小学校長
陸水生物部会	加 藤 文 男	仁愛女子短期大学教授
昆虫部会	佐々治 寛 之	福井県自然環境保全調査研究会長
植物部会	横 山 俊 一	福井大学教育地域科学部助教授

作業部会

担当分野	氏 名	所 属
哺 乳 類 鳥 類	林 武 雄	日本鳥類保護連盟理事
	林 敏 之	日本哺乳類学会会員
	松 村 俊 幸	福井県自然保護センター
	中 林 喜 悦	日本野鳥の会福井県支部長
	西 垣 正 男	福井県自然保護センター
	辻 義 次	嶺南教育事務所
	上 木 泰 男	日本野鳥の会福井県支部
両 生 類 爬 虫 類 陸 産 貝 類 淡 水 産 貝 類	長谷川 巖	武生市武生東小学校
	富 永 英 之	福井県立藤島高等学校
	安 田 徹	元福井県栽培漁業センター
淡 水 魚 類	加 藤 文 男	仁愛女子短期大学
	松 田 隆 喜	福井県立丸岡高等学校
昆 虫 類	福 田 健	日本昆虫学会
	羽 田 義 任	日本昆虫学会
	保 科 英 人	福井大学教育地域科学部地域環境講座
	井 上 重 紀	日本甲虫学会
	岸 本 修	福井県立高志高等学校
	黒 川 秀 吉	福井昆虫研究会

昆 虫 類	前 田 正 紀	福井陸水生物研究会
	松 村 俊 幸	福井県自然保護センター
	室 田 忠 男	福井県立丹生高等学校
	西 治 敏	日本昆虫学会
	野 坂 千津子	福井昆虫研究会
	奥 野 宏	福井昆虫研究会
	斎 藤 昌 弘	日本鞘翅学会
	酒 井 哲 弥	福井県立高志高等学校
	佐々治 寛 之	福井県自然環境保全調査研究会長
	下野谷 豊 一	日本鱗翅学会
	陶 山 治 宏	福井県立大野高等学校
	田 埜 正	日本昆虫分類学会
和 田 茂 樹	日本蜻蛉学会	

調査協力（アルファベット順）

鳥 類  
三原 学

両生類・爬虫類・陸淡水産貝類

古市ひかり 磯野泰子 川内一憲 榎田知之 森 照代 森 慎吾  
森田弘樹 南部久男 岡 友章 佐藤秀幸 辻田恵美

淡水魚類

安達 誘 川内一憲 前田正紀

写真および付図の提供（アルファベット順）

哺乳類

福井県自然保護センター 林 敏之 国立科学博物館 三原 学 向山 満

鳥 類

伴野正志 福井県自然保護センター 堀田高久 岩堀 崇 松村俊幸  
中川富男 大塚真史 竹田伸一 上木泰男 矢田新平 柳町邦光  
吉田一朗

両生類・爬虫類・陸淡水産貝類

長谷川 巖 大垣内 宏 大橋 健

淡水魚類

加藤文男 松田隆喜

昆虫類

浅野裕治 福田 健 羽田義任 井上重紀 松村俊幸 室田忠男  
西治 敏 野坂千津子 奥野 宏 長田 勝 下野谷豊一 陶山治宏  
常木勝次 上野俊一 和田茂樹

## 評価の基準

評価基準は、環境省のカテゴリーの定性的要件（別表参照）を基本としながら、福井県が現時点で有する評価のための情報を考慮して表のとおり定めた。

また、個々の種の評価にあたっては、本書に掲載した種が環境省のレッドデータブックに掲載されている場合、原則としてそのランクを環境省のカテゴリー以上とした。

### 福井県レッドデータブックカテゴリーの定義

<b>県域絶滅</b> 福井県内では野生では絶滅したと考えられる種
過去に福井県に生息したことが確認されているが、福井県において野生ではすでに絶滅したと考えられる種  【確実な情報があるもの】 (1) 信頼できる調査や記録により、すでに野生で絶滅したことが確認されている。 (2) 信頼できる複数の調査によっても、生息が確認できなかった。 【情報量が少ないもの】 (3) 過去50年間前後の間に、信頼できる生息の情報が得られていない。
<b>県域絶滅危惧 類</b> 絶滅の危機に瀕している種 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。
次のいずれかに該当する種  【確実な情報があるもの】 (1) 既知のすべての個体群で 危機的水準にまで減少している。 (2) 既知のすべての生息地で、生息条件が著しく悪化している。 (3) 既知のすべての個体群がその再生産能力を上回る捕獲・採取圧にさらされている。 (4) ほとんどの分布域に交雑のおそれのある別種が侵入している。 【情報量が少ないもの】 (5) それほど遠くない過去(30年～50年)の生息記録以後確認情報がなく、その後信頼すべき調査が行われていないため、絶滅したかどうかの判断が困難なもの。
<b>県域絶滅危惧 類</b> 絶滅の危険が増大している種 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧 類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。
次のいずれかに該当する種  【確実な情報があるもの】 (1) 大部分の個体群で個体数が大幅に減少している。 (2) 大部分の生息地で生息条件が明らかに悪化しつつある。 (3) 大部分の個体群がその再生産能力を上回る捕獲・採取圧にさらされている。 (4) 分布域の相当部分に交雑可能な別種が侵入している。
<b>県域準絶滅危惧</b> 存続基盤が脆弱な種 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。

#### 次に該当する種

生息状況の推移から見て、種の存続への圧迫が強まっていると判断されるもの。具体的には、分布域の一部において、次のいずれかの傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがあるもの。

- a 個体数が減少している。
- b 生息条件が悪化している。
- c 過度の捕獲・採取圧による圧迫を受けている。
- d 交雑可能な別種が侵入している。

#### 要注目

評価するだけの情報が不足している種

地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群

環境条件の変化によって、容易に絶滅危惧のカテゴリーに移行し得る属性（具体的には、次のいずれかの要素）を有しているが、生息状況をはじめとして、ランクを判定するに足る情報が得られていない種

- a ) どの生息地においても生息密度が低く希少である。
- b ) 生息地が局限されている。
- c ) 生物地理上、孤立した分布特性を有する（分布域がごく限られた固有種等）
- d ) 生活史の一部または全部で特殊な環境条件を必要としている。
- e ) 生息状況、学術的価値等の観点から、レッドデータブック掲載種に準じて扱うべきと判断される種の地域個体群で、生息域が孤立しており、地域レベルで見した場合、絶滅に瀕しているかその危険が増大していると判断されるもの。
- f ) 地方型としての特徴を有し、生物地理学的観点から見て重要と判断される地域個体群で、絶滅に瀕しているか、その危険が増大していると判断されるもの。

(別表)

環境省のカテゴリー (環境庁, 1997)

区分及び基本概念	定性的要件	定量的要件
絶滅 Extinct (EX) 我が国ではすでに絶滅したと考えられる種 (注1)	過去に我が国に生息したことが確認されており、飼育・栽培下を含め、我が国ではすでに絶滅したと考えられる種	
野生絶滅 Extinct in the Wild (EW) 飼育・栽培下でのみ存続している種	過去に我が国に生息したことが確認されており、飼育・栽培下では存続しているが、我が国において野生ではすでに絶滅したと考えられる種  【確実な情報があるもの】 1. 信頼できる調査や記録により、すでに野生で絶滅したことが確認されている。 2. 信頼できる複数の調査によっても、生息が確認できなかった。  【情報量が少ないもの】 3. 過去50年間前後の間に、信頼できる生息の情報が得られていない。	

区分及び基本概念	定性的要件		定量的要件
絶滅危惧 T H R E A T E N E D	絶滅危惧 類 (CR + EN) 絶滅の危機に瀕している種  現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。	次のいずれかに該当する種  【確実な情報があるもの】 1. 既知のすべての個体群で、危機的水準にまで減少している。 2. 既知のすべての生息地で、生息条件が著しく悪化している。 3. 既知のすべての個体群がその再生産能力を上回る捕獲・採取圧にさらされている。 4. ほとんどの分布域に交雑のおそれのある別種が侵入している。  【情報量が少ないもの】 5. それほど遠くない過去(30年~50年)の生息記録以後確認情報がなく、その後信頼すべき調査が行われていないため、絶滅したかどうかの判断が困難なもの。	絶滅危惧 A類 Critically Endangered (CR) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの。  絶滅危惧 A類 (CR) A. 次のいずれかの形で個体群の減少がみられる場合。 1. 最近10年間もしくは3世代のどちらか長い期間(注2)を通じて、80%以上の減少があったと推定される。 2. 今後10年間もしくは3世代のどちらか長い期間を通じて、80%以上の減少があると予測される。 B. 出現範囲が100km <sup>2</sup> 未満もしくは生息地面積が10km <sup>2</sup> 未満であると推定されるほか、次のうち2つ以上の兆候が見られる場合。 1. 生息地が過度に分断されているか、ただ1カ所の地点に限定されている。 2. 出現範囲、生息地面積、成熟個体数等に継続的な減少が予測される。 3. 出現範囲、生息地面積、成熟個体数等に極度の減少が見られる。 C. 個体群の成熟個体数が250未満であると推定され、さらに次のいずれかの条件が加わる場合。 1. 3年間もしくは1世代のどちらか長い期間に25%以上の継続的な減少が推定される。 2. 成熟個体数の継続的な減少が観察、もしくは推定・予測され、かつ個体群が構造的に過度の分断を受けるか全ての個体が1つの亜個体群に含まれる状況にある。 D. 成熟個体数が50未満であると推定される個体群である場合。 E. 数量解析により、10年間、もしくは3世代のどちらか長い期間における絶滅の可能性が50%以上と予測される場合。

	<p>絶滅危惧 B類 Endangered (EN) A類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの</p>	<p>絶滅危惧 B類 (EN)</p> <p>A. 次のいずれかの形で個体群の減少が見られる場合.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 最近10年間もしくは3世代のどちらか長い期間を通じて、50%以上の減少があったと推定される.</li> <li>2. 今後10年間もしくは3世代のどちらか長い期間を通じて、50%以上の減少があると予測される.</li> </ol> <p>B. 出現範囲が5,000km<sup>2</sup>未満もしくは生息地面積が500km<sup>2</sup>未満であると推定されるほか、次のうち2つ以上の兆候が見られる場合.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生息地が過度に分断されているか、5以下の地点に限定されている.</li> <li>2. 出現範囲, 生息地面積, 成熟個体数等に継続的な減少が予測される.</li> <li>3. 出現範囲, 生息地面積, 成熟個体数等に極度の減少が見られる.</li> </ol> <p>C. 個体群の成熟個体数が2,500未満であると推定され、さらに次のいずれかの条件が加わの場合.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 5年間もしくは2世代のどちらか長い期間に20%以上の継続的な減少が推定される.</li> <li>2. 成熟個体数の継続的な減少が観察、もしくは推定・予測され、かつ個体群が構造的に過度の分断を受けるか全ての個体が1つの亜個体群に含まれる状況にある.</li> </ol> <p>D. 成熟個体数が250未満であると推定される個体群である場合.</p> <p>E. 数量解析により、20年間、もしくは5世代のどちらか長い期間における絶滅の可能性が20%以上と予測される場合.</p>
<p>絶滅危惧 類 Vulnerable (VU) 絶滅の危険が増大している種</p> <p>現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧 類」のランクに移行することが確実と考えられるもの.</p>	<p>次のいずれかに該当する種【確実な情報があるもの】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大部分の個体群で個体数が大幅に減少している.</li> <li>2. 大部分の生息地で生息条件が明らかに悪化しつつある.</li> <li>3. 大部分の個体群がその再生産能力を上回る捕獲・採取圧にさらされている.</li> <li>4. 分布域の相当部分に交雑可能な別種が侵入している.</li> </ol>	<p>A. 次のいずれかの形で個体群の減少が見られる場合.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 最近10年間もしくは3世代のどちらか長い期間を通じて、20%以上の減少があったと推定される.</li> <li>2. 今後10年間もしくは3世代のどちらか長い期間を通じて、20%以上の減少があると予測される.</li> </ol> <p>B. 出現範囲が20,000km<sup>2</sup>未満もしくは生息地面積が2,000km<sup>2</sup>未満であると推定され、また次のうち2つ以上の兆候が見られる場合.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生息地が過度に分断されているか、10以下の地点に限定されている.</li> <li>2. 出現範囲, 生息地面積, 成熟個体数等について、継続的な減少が予測される.</li> <li>3. 出現範囲, 生息地面積, 成熟個体数等に極度の減少が見られる.</li> </ol> <p>C. 個体群の成熟個体数が10,000未満であると推定され、さらに次のいずれかの条件が加わる場合.</p>

絶滅危惧 THREATENED		<p>1. 10年間もしくは3世代のどちらか長い期間内に10%以上の継続的な減少が推定される。</p> <p>2. 成熟個体数の継続的な減少が観察、もしくは推定・予測され、かつ個体群が構造的に過度の分断を受けるか全ての個体が1つの亜個体群に含まれる状況にある。</p> <p>D. 個体群が極めて小さく、成熟個体数が1,000未満と推定されるか、生息地面積あるいは分布地点が極めて限定されている場合。</p> <p>E. 数量解析により、100年間における絶滅の可能性が10%以上と予測される場合。</p>
準絶滅危惧 Near Threatened (NT) 存続基盤が脆弱な種 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。	次に該当する種 生息状況の推移から見て、種の存続への圧迫が強まっていると判断されるもの。具体的には、分布域の一部において、次のいずれかの傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがあるもの。 a) 個体数が減少している。 b) 生息条件が悪化している。 c) 過度の捕獲・採取圧による圧迫を受けている。 d) 交雑可能な別種が侵入している。	
情報不足 Data Deficient (DD) 評価するだけの情報が不足している種	環境条件の変化によって、容易に絶滅危惧のカテゴリーに移行し得る属性(具体的には、次のいずれかの要素)を有しているが、生息状況をはじめとして、ランクを判定するに足る情報が得られていない種 a) どの生息地においても生息密度が低く希少である。 b) 生息地が局限されている。 c) 生物地理上、孤立した分布特性を有する(分布域がごく限られた固有種等)。 d) 生活史の一部または全部で特殊な環境条件を必要としている。	

(注1) 種：動物では種及び亜種、植物では種、亜種及び変種を示す。

(注2) 最近10年間もしくは3世代：1世代が短く3世代に要する期間が10年未満のものは年数を、1世代が長く3世代に要する期間が10年を超えるものは世代数を採用する。

付属資料

区分及び基本概念	定性的要件	定量的要件
絶滅のおそれのある地域個体群 Threatened Local Population (LP) 地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの。	次のいずれかに該当する地域個体群 1. 生息状況、学術的価値等の観点から、レッドデータブック掲載種に準じて扱うべきと判断される種の地域個体群で、生息域が孤立しており、地域レベルで見た場合絶滅に瀕しているかその危険が増大していると判断されるもの。 2. 地方型としての特徴を有し、生物地理学的観点から見て重要と判断される地域個体群で、絶滅に瀕しているか、その危険が増大していると判断されるもの。	

## 選定結果

### カテゴリー別選定種数

#### 【福井県カテゴリー別一覧】

	絶滅	絶滅危惧類	絶滅危惧類	準絶滅危惧	要注目	総計	県内で確認されている全種数(注)
哺乳類	2		2	4	2	10	36
鳥類	1	21	27	29	11	89	317
爬虫類		1	3		4	8	21
両生類		2	1	1	1	5	18
淡水魚類		8	17	7	1	33	98
昆虫類	2	34	34	34	78	182	7,862
陸産貝類	3	4	16	6		29	103
淡水産貝類	3	3	5	3	1	15	40
総計	11	73	105	84	98	371	8,495

#### 【環境省カテゴリー別一覧】

	絶滅	野生絶滅	絶滅危惧A類	絶滅危惧B類	絶滅危惧類	準絶滅危惧	情報不足	地域個体群	総計
哺乳類	1		1		2	2			6
鳥類		1	5	9	16	11	4		46
爬虫類				1	2		1		4
両生類			1		1	1			3
淡水魚類			2		4	1		1	8
小計	1	1	9	10	25	15	5	1	67
昆虫類				6	12	11	6		35
陸産貝類					7	9	3		19
淡水産貝類				2	2	6			10
小計	0	0	8		21	26	9	0	64
総計	1	1	27		46	41	14	1	131

環境省カテゴリー：環境庁(2001年に環境省に改称)発表のレッドリスト(1997～2000年)による分類

(注)

かつて生息していたか、現在生息が確認されている種または亜種で、鳥類の他は種数に亜種まで含めている。

出典は以下のとおり。ただし、鳥類については本事業の調査で得た新しい知見も加えてある。

長谷川巖．1998．福井県における陸産貝類の概要と目録．福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録(みどりのデータバンク付属資料，第2回)：51-141．福井県．

長谷川巖．1998．福井県の陸水生貝類の概要と目録．福井県の陸水生生物(みどりのデータバンク付属資料，第2回)：91-123．福井県．

福井県自然環境保全調査研究会鳥獣部会(編)．1998．福井の鳥とけものたち．222pp．福井県．

福井県自然環境保全調査研究会昆虫部会(編)．1998．福井県昆虫目録(第2版)．555pp．福井県．

加藤文男．1998．福井県の淡水魚類．福井県の陸水生生物(みどりのデータバンク付属資料，第2回)：125-203．福井県．

加藤文男．2000．福井県産ホトケドジョウ属魚類2種とチブ属魚類2種，ウキゴリ属魚類3種の形態と分布．福井市自然史博物館研究報告(47)：33-45．

小林貞七編．1984．福井県における両生類・爬虫類の調査目録．福井県の両生類・爬虫類・陸産及び淡水産貝類目録(みどりのデータバンク付属資料：1-39．福井県．

富永英之．1998．福井県における両生類の概要と目録．福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録(みどりのデータバンク付属資料，第2回)：1-25．福井県．

## 選定種一覧表

### 環境省カテゴリー

環境庁(2001年に環境省に改称)発表のレッドリスト(1997~2000年)に基づいて記載

### 法指定

希少:国内希少野生動植物種(絶滅の恐れのある野生動植物の種の保存に関する法律)

特天:国指定特別天然記念物(文化財保護法)

天然:国指定天然記念物(文化財保護法)

### 県域絶滅

分類	目名	種名	学名	環境省カテゴリー	法指定
哺乳類	ネコ目(食肉目)	ニホンオオカミ	<i>Canis lupus hodophilax</i> Temminck	絶滅	
哺乳類	ネコ目(食肉目)	ニホンカワウソ	<i>Lutra Nippon</i> Imaizumi & Yoshiyuki	絶滅危惧 A類	特天
鳥類	コウノトリ目	トキ	<i>Nipponia nippon</i> (Temminck)	野生絶滅	希少,特天
昆虫類	チョウ目	ゴマシジミ(中部地方亜種)	<i>Maculinea teleius kazamoto</i> Druce	絶滅危惧 類	
昆虫類	チョウ目	ヒメヒカゲ	<i>Coenonympha oedippus</i> Fabricius	絶滅危惧 類	
陸産貝類	中腹足目	クリイロカワザンショウガイ	<i>Assimineea castanea</i> (Westerlund)		
陸産貝類	中腹足目	ヘソカドガイ	<i>Paludinea japonica</i> (Pilsbry)		
陸産貝類	中腹足目	ウスイロヘソカドガイ	<i>Paludinea stricta</i> (Gould)		
淡水産貝類	基眼目	カワネジガイ	<i>Camptoceras terebra hirasei</i> Walker	絶滅危惧 類	
淡水産貝類	基眼目	ヒダリマキモノアラガイ	<i>Culmenella prashadi</i> (Clench)	絶滅危惧 類	
淡水産貝類	イシガイ目	カワシンジュガイ	<i>Margaritifera laevis</i> (Haas)	絶滅危惧 類	

### 県域絶滅危惧 類

分類	目名	種名	学名	環境省カテゴリー	法指定
鳥類	コウノトリ目	サンカノゴイ	<i>Botaurus stellaris</i> (Linnaeus)	絶滅危惧 B類	
鳥類	コウノトリ目	オオヨシゴイ	<i>Ixobrychus eurhythmus</i> (Swinhoe)	絶滅危惧 B類	
鳥類	コウノトリ目	ミゾゴイ	<i>Gorsachius goisagi</i> (Temminck)	準絶滅危惧	
鳥類	コウノトリ目	コウノトリ	<i>Ciconia boyciana</i> (Swinhoe)	絶滅危惧 A類	希少,特天
鳥類	コウノトリ目	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i> (Temminck & Schlegel)	絶滅危惧 A類	
鳥類	カモ目	オオヒシクイ(亜種)	<i>Anser fabalis middendorffii</i> (Severtzov)	準絶滅危惧	天然
鳥類	カモ目	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i> (Linnaeus)	絶滅危惧 B類	
鳥類	タカ目	ミスゴ	<i>Pandion haliaetus</i> (Linnaeus)	準絶滅危惧	
鳥類	タカ目	オジロワシ	<i>Haliaeetus albicilla</i> (Linnaeus)	絶滅危惧 B類	天然
鳥類	タカ目	オオワシ	<i>Haliaeetus pelagicus</i> (Pallas)	絶滅危惧 類	希少,天然
鳥類	タカ目	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i> (Linnaeus)	絶滅危惧 類	希少
鳥類	タカ目	クマタカ	<i>Spizaetus nipalensis</i> Hodgson	絶滅危惧 B類	希少
鳥類	タカ目	イヌワシ	<i>Aquila chrysaetos</i> (Linnaeus)	絶滅危惧 B類	希少,天然
鳥類	ツル目	ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i> (Linnaeus)		
鳥類	チドリ目	ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i> (Linnaeus)	絶滅危惧 B類	
鳥類	チドリ目	カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i> (Nordmann)	絶滅危惧 A類	希少
鳥類	チドリ目	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i> (Linnaeus)	絶滅危惧 B類	
鳥類	チドリ目	コアジサシ	<i>Sterna albifrons</i> (Pallas)	絶滅危惧 類	
鳥類	チドリ目	ウミガラス	<i>Uria aalge</i> (Pontoppidan)	絶滅危惧 A類	希少
鳥類	チドリ目	ウミスズメ	<i>Synthliboramphus antiquus</i> (Gmelin)	絶滅危惧 A類	
鳥類	スズメ目	ヤイロチョウ	<i>Pitta brachyura</i> (Linnaeus)	絶滅危惧 B類	希少
爬虫類	カメ目	タイマイ	<i>Eretmochelys imbricata</i> (Linné)	絶滅危惧 B類	
両生類	サンショウウオ目	オオサンショウウオ	<i>Megalobatrachus japonicus</i> (Temminck)	準絶滅危惧	特天
両生類	サンショウウオ目	アベサンショウウオ	<i>Hynobius abei</i> Sato	絶滅危惧 A類	希少
淡水魚類	コイ目	アカヒレタビラ	<i>Acheilognathus tabira</i> subsp. 1		
淡水魚類	コイ目	イチモンジタナゴ	<i>Acheilognathus cyanostigma</i> Jordan et Fowler	絶滅危惧 B類	
淡水魚類	コイ目	ハス	<i>Opsariichthys uncirostris uncirostris</i> (Temminck et Schlegel)		
淡水魚類	コイ目	ナガレホトケドジョウ	<i>Lefua</i> sp.	絶滅危惧 B類	
淡水魚類	コイ目	ホトケドジョウ	<i>Lefua echigonia</i> Jordan et Richardson	絶滅危惧 B類	

淡水魚類	トゲウオ目	陸封型イトヨ	<i>Gasterosteus</i> sp .	地域個体群	天然
淡水魚類	トゲウオ目	トミヨ	<i>Pungitius sinensis</i> (Guichenot)		
淡水魚類	ダツ目	クルマサヨリ	<i>Hemiramphus kurumeus</i> (Jordan et Starks)		
昆虫類	トンボ目	ヒラサナエ	<i>Davidius moiwanus taruii</i> Asahina et Inoue		
昆虫類	トンボ目	フタスジサナエ	<i>Trigomphus interruptus</i> Selys		
昆虫類	トンボ目	カトリヤンマ	<i>Gynacantha japonica</i> Bartenef		
昆虫類	トンボ目	トラフトンボ	<i>Epitheca marginata</i> Selys		
昆虫類	トンボ目	キロヤマトンボ	<i>Macromia daimoji</i> Okumura	絶滅危惧	類
昆虫類	トンボ目	カオジロトンボ	<i>Leucorrhinia dubia orientalis</i> Selys		
昆虫類	カメムシ目	タガメ	<i>Lethocerus deyrollei</i> (Vuillefroy)	絶滅危惧	類
昆虫類	カメムシ目	カワムラナベブタムシ	<i>Aphelocheirus kawamurai</i> Matsumura	絶滅危惧	類
昆虫類	コウチュウ目	ヤシャゲンゴロウ	<i>Acilius kishii</i> Nakane	絶滅危惧	類
昆虫類	コウチュウ目	コガタノゲンゴロウ	<i>Cybister tripunctatus orientalis</i> Gschwendtner	絶滅危惧	類
昆虫類	コウチュウ目	シャ - ブゲンゴロウモドキ	<i>Dytiscus sharpi validus</i> Regimbart	絶滅危惧	類
昆虫類	コウチュウ目	シナノキチビタマムシ	<i>Trachys auriflua</i> Solsky		
昆虫類	ハチ目	ミヤマツヤセイボウ	<i>Philoctetes monticola</i> (Tsuneki)		
昆虫類	ハチ目	コツノアリ	<i>Oligomyrmex sauteri</i> Forel		
昆虫類	ハチ目	ツノアカヤマアリ	<i>Formica fukaii</i> Wheeler		
昆虫類	ハチ目	アケボノベッコウ	<i>Anoplius eous</i> Yasumatsu		
昆虫類	ハチ目	アジアキタドロバチ	<i>Allodynerus mandshuricus</i> Bluthgen		
昆虫類	ハチ目	ハグロフタオビドロバチ	<i>Anterhynchium melanopterum</i> Sk.Yamane		
昆虫類	ハチ目	ヤドリホオナガスズメバチ	<i>Dolichovespula adulterina montivaga</i> Sk.Yamane		
昆虫類	ハチ目	カラトイスカバチ	<i>Passaloecus koreanus</i> Tsuneki		
昆虫類	ハチ目	シモヤマギングチ	<i>Ceratocrabro shimoyamai</i> (Tsuneki)		
昆虫類	ハチ目	ムロタギングチ	<i>Crossocerus murotai</i> Tsuneki		
昆虫類	ハチ目	タイセツギングチ	<i>Crossocerus pusillus</i> Lepeletier et Brulle		
昆虫類	ハチ目	アギトギングチ	<i>Ectemnius martjanowii</i> (F.Morawitz)		
昆虫類	ハチ目	カワラアワフキバチ	<i>Harpactus tumidus japonensis</i> (Tsuneki)	情報不足	
昆虫類	ハチ目	キアシハナダカバチモドキ	<i>Stizus pulcherrimus</i> (F.Smith)	情報不足	
昆虫類	ハチ目	マエダテツチスガリ	<i>Cerceris pedetes</i> Kohl		
昆虫類	ハチ目	ミドリコハナバチ	<i>Halictus tumulorum higashi</i> Sakagami et Ebmer		
昆虫類	ハチ目	コガタホオナガヒメハナバチ	<i>Andrena lonicerae</i> Tadauchi et Hirashima		
昆虫類	ハチ目	タイリクハキリバチ	<i>Megachile ligniseca</i> (Kirby)		
昆虫類	ハチ目	ナガマルハナバチ	<i>Bombus consobrinus wittenburgi</i> Vogt		
昆虫類	チョウ目	ホシチャバネセセリ	<i>Aeromachus inachus</i> Menetries	絶滅危惧	類
昆虫類	チョウ目	クロシジミ	<i>Niphanda fusca</i> Bremer	絶滅危惧	類
昆虫類	チョウ目	オオウラギンヒョウモン	<i>Fabriciana nerippe</i> C. & R.Felder	絶滅危惧	類
陸産貝類	中腹足目	ヤマクルマガイ	<i>Spirostoma japonicum japonicum</i> (A.Adams)		
陸産貝類	中腹足目	ニクイロシブキツボ	<i>Fukuia kurodai kurodai</i> Abbott et Hunter	準絶滅危惧	
陸産貝類	柄眼目	キョウトギセル	<i>Mundiphaedusa kyotoensis</i> (Kuroda)	絶滅危惧	類
陸産貝類	柄眼目	コベソマイマイ	<i>Satsuma myomphala myomphala</i> (Martens)		
淡水産貝類	イシガイ目	カラスガイ	<i>Cristaria plicata</i> (Leach)	準絶滅危惧	
淡水産貝類	イシガイ目	トンガリササノハガイ	<i>Lanceolaria grayana cuspidata</i> (Kira)	準絶滅危惧	
淡水産貝類	イシガイ目	ササノハガイ	<i>Lanceolaria oxyrhyncha</i> (Martens)		

## 県域絶滅危惧 類

分類	目和名	種和名	学名	環境省カテゴリー	法指定
哺乳類	コウモリ目(翼手目)	ヒナコウモリ	<i>Vespertilio superans</i> Thomas	絶滅危惧	類
哺乳類	コウモリ目(翼手目)	テングコウモリ	<i>Murina leucogaster</i> Milne-Edwards	絶滅危惧	類
鳥 類	ミズナギドリ目	ヒメクロウミツバメ	<i>Oceanodroma monorhis</i> (Swinhoe)	絶滅危惧	類
鳥 類	コウノトリ目	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i> (Gmelin)	準絶滅危惧	
鳥 類	カモ目	コクガン	<i>Branta bemicla</i> (Linnaeus)	絶滅危惧	類
鳥 類	カモ目	マガン	<i>Anser albifrons</i> (Scopoli)	準絶滅危惧	天然
鳥 類	カモ目	ヒシクイ(亜種)	<i>Anser fabalis semirostris</i> Swinhoe	絶滅危惧	類

鳥類	カモ目	トモエガモ	<i>Anas formosa</i> (Georgi)	絶滅危惧類	
鳥類	タカ目	ハチクマ	<i>Pernis apivorus</i> (Linnaeus)	準絶滅危惧	
鳥類	タカ目	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i> (Linnaeus)	準絶滅危惧	
鳥類	タカ目	ノスリ	<i>Buteo buteo</i> (Linnaeus)		
鳥類	タカ目	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i> (Kaup)	絶滅危惧類	
鳥類	タカ目	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i> (Tunstall)	絶滅危惧類	希少
鳥類	チドリ目	タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i> (Linnaeus)		
鳥類	チドリ目	イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i> (Gray)		
鳥類	チドリ目	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i> (Linnaeus)		
鳥類	チドリ目	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i> (Linnaeus)	絶滅危惧類	
鳥類	チドリ目	ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i> (Linnaeus)	絶滅危惧類	
鳥類	チドリ目	オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i> (Gray)	準絶滅危惧	
鳥類	チドリ目	ツバメチドリ	<i>Glareola maldivarum</i> (Forster)	絶滅危惧類	
鳥類	フクロウ目	アオバズク	<i>Ninox scutulata</i> (Raffles)		
鳥類	ヨタカ目	ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i> (Latham)		
鳥類	ブッポウソウ目	ブッポウソウ	<i>Eurystomus orientalis</i> (Linnaeus)	絶滅危惧類	
鳥類	スズメ目	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i> (Raffles)	絶滅危惧類	
鳥類	スズメ目	チゴモズ	<i>Lanius tigrinus</i> (Drapiez)	絶滅危惧類	
鳥類	スズメ目	アカモズ	<i>Lanius cristatus</i> (Linnaeus)	準絶滅危惧	
鳥類	スズメ目	イワヒバリ	<i>Prunella collaris</i> (Scopoli)		
鳥類	スズメ目	コジュリン	<i>Emberiza yessoensis</i> (Swinhoe)	絶滅危惧類	
鳥類	スズメ目	ノジコ	<i>Emberiza sulphurata</i> (Temminck & Schlegel)	準絶滅危惧	
爬虫類	カメ目	アオウミガメ	<i>Caretta mydas</i> (Linné)	絶滅危惧類	
爬虫類	カメ目	アカウミガメ	<i>Caretta caretta</i> (Linné)	絶滅危惧類	
爬虫類	カメ目	オサガメ	<i>Dermochelys coriacea</i> (Linné)		
両生類	カエル目	ダルマガエル	<i>Rana porosa brevipoda</i> Ito	絶滅危惧類	
淡水魚類	ヤツメウナギ目	スナヤツメ	<i>Lamptera reissneri</i> (Dybowski)	絶滅危惧類	
淡水魚類	ヤツメウナギ目	カワヤツメ	<i>Lamptera japonica</i> (Von Martens)		
淡水魚類	サケ目	イワナ	<i>Salvelinus leucomaenis</i> (Pallas)		
淡水魚類	サケ目	サクラマス(ヤマメ)	<i>Oncorhynchus masou</i> (Brevoort)		
淡水魚類	サケ目	ワカサギ	<i>Hypomesus transpacificus nipponensis</i> (Dybowski)		
淡水魚類	サケ目	シラウオ	<i>Salangichthys microdon</i> Bleeker		
淡水魚類	コイ目	アブラボテ	<i>Tanakia limbata</i> (Temminck et Schlegel)		
淡水魚類	コイ目	アジメドジョウ	<i>Niwaella delicata</i> (Niwa)		
淡水魚類	コイ目	スジシマドジョウ	<i>Cobitis tania striata</i> Ikeda		
淡水魚類	ナマズ目	アカザ	<i>Liobagrus reini</i> Hilgendorf	絶滅危惧類	
淡水魚類	ダツ目	メダカ	<i>Oryzias latipes</i> (Temminck et Schlegel)	絶滅危惧類	
淡水魚類	トゲウオ目	降海型イトヨ	<i>Gasterosteus aculeatus</i> (Linnaeus)		
淡水魚類	スズキ目	シンジコハゼ	<i>Chaenogobius</i> sp.3		
淡水魚類	スズキ目	ジュズカケハゼ	<i>Chaenogobius laevis</i> (Steindachner)		
淡水魚類	スズキ目	クロヨシノボリ	<i>Rhinogobius</i> sp.DA		
淡水魚類	スズキ目	カワヨシノボリ	<i>Rhinogobius flumineus</i> (Mizuno)		
淡水魚類	カサゴ目	カマキ(地方名, アラレガコ)	<i>Cottus kajika</i> Jordan et Starks		
昆虫類	トンボ目	ホソミイトトンボ	<i>Aciagrion migratum</i> (Selys)		
昆虫類	トンボ目	ゲンバイトンボ	<i>Platycnemis foliacea sasakii</i> Asahina	絶滅危惧類	
昆虫類	トンボ目	ホンサナエ	<i>Gomphus postularis</i> Selys		
昆虫類	トンボ目	オグマサナエ	<i>Trigomphus ogumai</i> Asahina		
昆虫類	トンボ目	ネアカヨシヤンマ	<i>Aeschnophlebia anisoptera</i> Selys		
昆虫類	カメムシ目	イトアメンボ	<i>Hydrometra albolineata</i> Scott	絶滅危惧類	
昆虫類	カメムシ目	コオイムシ	<i>Diplonychus japonicus</i> Vuillefroy	準絶滅危惧	
昆虫類	カメムシ目	ゴミアシナガサシガメ	<i>Myiophanes tipulina</i> Reuter	絶滅危惧類	
昆虫類	コウチュウ目	ミヤマツヤハダクワガタ	<i>Ceruchus lignarius monticola</i> Nakane		
昆虫類	コウチュウ目	カワラハンミョウ	<i>Cicindela (Chaelodera) laetescrpta</i> Motschulsky		
昆虫類	コウチュウ目	ハラビロハンミョウ	<i>Cicindela (Lophyridia) sumatrensis nipponensis</i> Bates		
昆虫類	コウチュウ目	ナカイケミヒメテントウ	<i>Scymnus nakaikemensis</i> Sasaji et Kishimoto		

昆虫類	ハチ目	ザウターカギバラバチ	<i>Taeniogonalos sauteri</i> Bischoff		
昆虫類	ハチ目	オキナワシリアゲコバチ	<i>Leucospis sinensis</i> Walker		
昆虫類	ハチ目	ヤマトセイボウモドキ	<i>Cleptes japonicus</i> Tosawa		
昆虫類	ハチ目	ウチダハラナガツチバチ	<i>Megacampsomeris uchidai</i> (Betrem)		
昆虫類	ハチ目	ケブカツヤオオアリ	<i>Camponotus nipponensis</i> Santschi		
昆虫類	ハチ目	アメイロオオアリ	<i>Camponotus devestivus</i> Wheeler		
昆虫類	ハチ目	エゾアカヤマアリ	<i>Formica yessensis</i> Forel		
昆虫類	ハチ目	アカヤマアリ	<i>Formica sanguinea</i> Latreille		
昆虫類	ハチ目	フカイオオドロバチ	<i>Rhynchium quinquecinctum fukaii</i> Cameron		
昆虫類	ハチ目	チャイロスズメバチ	<i>Vespa dybowskii</i> Andre		
昆虫類	ハチ目	シモヤマジガバチモドキ	<i>Trypoxylon shimoyamai</i> Tsuneki		
昆虫類	ハチ目	タケウチギングチ	<i>Crossocerus takeuchii</i> Tsuneki		
昆虫類	ハチ目	ニトベギングチ	<i>Spadicocrabro nitobei</i> (Matsumura)		
昆虫類	ハチ目	キユビギングチ	<i>Towada flavitarsus</i> (Tsuneki)		
昆虫類	ハチ目	ニッコウツヤアナバチ	<i>Alysson monticola monticola</i> Tsuneki		
昆虫類	ハチ目	コムカシハナバチ	<i>Colletes vogti</i> Perez		
昆虫類	ハチ目	エサンキマダラハナバチ	<i>Nomada esana</i> Tsuneki		
昆虫類	チョウ目	ゴマシジミ(白山垂種)	<i>Maculinea teleius hakusanensis</i> Fujioka	絶滅危惧	類
昆虫類	チョウ目	ツマジロウラジャノメ	<i>Lasiommata deidamia</i> Eversmann		
昆虫類	チョウ目	ギフチョウ	<i>Luehdorfia japonica</i> Leech	絶滅危惧	類
昆虫類	チョウ目	ツマグロキチョウ	<i>Eurema laeta bethesba</i> Janson	絶滅危惧	類
昆虫類	チョウ目	ウラナミジャノメ	<i>Ypthima multistriata nipponica</i> Murayama	絶滅危惧	類
陸産貝類	中腹足目	アツブタガイ	<i>Cyclotus campanulatus campanulatus</i> (Martens)		
陸産貝類	中腹足目	ヤマメタニシ	<i>Blanfordia integra</i> Pilsbry	絶滅危惧	類
陸産貝類	中腹足目	オオウスイロヘソカドガイ	<i>Paludinella tanegashimae</i> (Pilsbry)		
陸産貝類	柄眼目	ナガオカモノアラガイ	<i>Oxyloma hirasei</i> (Pilsbry)	準絶滅危惧	
陸産貝類	柄眼目	クチマガリスナガイ	<i>Bensonella plicidens</i> (Benson)	準絶滅危惧	
陸産貝類	柄眼目	ナタネキバサナギガイ	<i>Vertigo eogea eogea</i> Pilsbry	絶滅危惧	類
陸産貝類	柄眼目	ヤマトキバサナギガイ	<i>Vertigo japonica</i> Pilsbry & Hirase	絶滅危惧	類
陸産貝類	柄眼目	トノサマガセル	<i>Mundiphaedusa ducalis</i> (Kobelt)	準絶滅危惧	
陸産貝類	柄眼目	ヤマコウラナメクジ	<i>Nipponolimax monticola</i> Yamaguchi & Habe	準絶滅危惧	
陸産貝類	柄眼目	ミドリベッコウ	<i>Bekkochlamys kagaensis</i> (Pilsbry & Hirase)		
陸産貝類	柄眼目	カンムリレンズガイ	<i>Otiosiopsis kanmuriyamensis</i> Azuma	情報不足	
陸産貝類	柄眼目	エチゼンピロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis echizenensis</i> (Pilsbry & Hirase)		
陸産貝類	柄眼目	ココロマイマイ	<i>Satsuma cardiostoma</i> (Kobelt)	絶滅危惧	類
陸産貝類	柄眼目	カンムリケマイマイ	<i>Aegista kanmuriyamensis</i> M.Azuma & Y.Azuma	情報不足	
陸産貝類	柄眼目	エチゼンケマイマイ	<i>Aegista omiensis</i> (Pilsbry)	絶滅危惧	類
陸産貝類	柄眼目	ハクサンマイマイ	<i>Euhadra latispira latispira</i> (Pilsbry & Hirase)	絶滅危惧	類
淡水産貝類	中腹足目	カワグチツボ	<i>Iravadia elegantula</i> (A.Adams)		
淡水産貝類	イシガイ目	マルドブガイ	<i>Anodonta (Sinanodonta) calipygos</i> Kobelt	絶滅危惧	類
淡水産貝類	イシガイ目	マツカサガイ	<i>Inversidens japonensis</i> (Lea)	準絶滅危惧	
淡水産貝類	イシガイ目	カタハガイ	<i>Pseudodon omiensis</i> (Heimburg)	準絶滅危惧	
淡水産貝類	マルスダレガイ目	フクイマメシジミ	<i>Pisidium kawamurai hukuiensis</i> (Mori)		

## 県域準絶滅危惧

分類	目和名	種和名	学名	環境省カテゴリー	法指定
哺乳類	コウモリ目(翼手目)	ユビナガコウモリ	<i>Miniopterus fuliginosus</i> (Hodgson)		
哺乳類	ネズミ目(齧歯目)	ホンドモモンガ	<i>Pteromys momonga</i> Temminck		
哺乳類	ネズミ目(齧歯目)	ヤマネ	<i>Glirulus japonicus</i> (Schinz)	準絶滅危惧	天然
哺乳類	ネコ目(食肉目)	ホンドオコジョ	<i>Mustera erminea nippon</i> Cabrera	準絶滅危惧	
鳥類	コウノトリ目	ササゴイ	<i>Butorides striatus</i> (Linnaeus)		
鳥類	コウノトリ目	チュウダイサギ(亜種)	<i>Egretta alba modesta</i> (Gray)		
鳥類	コウノトリ目	チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i> (Wagler)	準絶滅危惧	
鳥類	コウノトリ目	クロサギ	<i>Egretta sacra</i> (Gmelin)		

鳥類	カモ目	カリガネ	<i>Anser erythropus</i> (Linnaeus)	
鳥類	カモ目	オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i> (Linnaeus)	
鳥類	カモ目	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus</i> (Ord)	
鳥類	カモ目	オシドリ	<i>Aix galericulata</i> (Linnaeus)	
鳥類	カモ目	ヨシガモ	<i>Anas falcate</i> (Georgi)	
鳥類	カモ目	シノリガモ	<i>Histrionicus histrionicus</i> (Linnaeus)	
鳥類	カモ目	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i> (Linnaeus)	
鳥類	カモ目	ウミアイサ	<i>Mergus serrator</i> (Linnaeus)	
鳥類	タカ目	ツミ	<i>Accipiter gularis</i> (Temminck & Schlegel)	
鳥類	タカ目	サシバ	<i>Butastur indicus</i> (Gmelin)	
鳥類	タカ目	チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i> (Linnaeus)	
鳥類	ツル目	クイナ	<i>Rallus aquaticus</i> (Linnaeus)	
鳥類	チドリ目	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i> (Scopodi)	
鳥類	チドリ目	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i> (Linnaeus)	
鳥類	チドリ目	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i> (Linnaeus)	
鳥類	フクロウ目	トラフズク	<i>Asio otus</i> (Linnaeus)	
鳥類	フクロウ目	コミミズク	<i>Asio flammeus</i> (Pontoppidan)	
鳥類	フクロウ目	コノハズク	<i>Otus scops</i> (Linnaeus)	
鳥類	フクロウ目	オオコノハズク	<i>Otus lempiji</i> (Horsfield)	
鳥類	ブッポウソウ目	ヤマセミ	<i>Ceryle lugubris</i> (Temminck)	
鳥類	ブッポウソウ目	アカショウビン	<i>Halcyon coromanda</i> (Latham)	
鳥類	キツツキ目	オオアカゲラ	<i>Dendrocopos leucotos</i> (Bechstein)	
鳥類	スズメ目	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i> (Rafinesque)	
鳥類	スズメ目	コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i> (Pallas)	
鳥類	スズメ目	コウチョウ	<i>Terpsiphone atrocaudata</i> (Eyton)	
両生類	カエル目	ナガレヒキガエル	<i>Bufo torrenticola</i> M.Matsui	
淡水魚類	ウナギ目	ウナギ	<i>Angulla japonica</i> Temminck et Schlegel	
淡水魚類	サケ目	サケ	<i>Oncorhynchus keta</i> (Walbaum)	
淡水魚類	コイ目	イトモロコ	<i>Squalidus gracilis gracilis</i> (Temminck et Schlegel)	
淡水魚類	コイ目	ムギツク	<i>Pungtungia herzi</i> Herzenstein	
淡水魚類	スズキ目	シロウオ(地方名,イサザ)	<i>Leucopsarion petersi</i> Hilgendorf	準絶滅危惧
淡水魚類	スズキ目	トウヨシノボリ	<i>Rhinogobius</i> sp.OR	
淡水魚類	カサゴ目	カジカ	<i>Cottus pollux</i> Günther	
昆虫類	トンボ目	ムスジイトトンボ	<i>Cercion sexlineatum</i> (Selys)	
昆虫類	トンボ目	ルリイトトンボ	<i>Enallagma boreale circulatum</i> Selys	
昆虫類	トンボ目	アオハダトンボ	<i>Calopteryx japonica</i> Selys	
昆虫類	トンボ目	キイロサナエ	<i>Asiagomphus pryeri</i> Selys	
昆虫類	トンボ目	タバサナエ	<i>Trigomphus citimus tabei</i> Asahina	
昆虫類	トンボ目	アオヤンマ	<i>Aeschnophlebia longistigma</i> Selys	
昆虫類	トンボ目	カラカネトンボ	<i>Cordulia aenea amurensis</i> Selys	
昆虫類	バッタ目	エゾエンマコオロギ	<i>Teleogryllus yezoemma</i> (Ohmachi et Matsuura)	
昆虫類	バッタ目	ヤマトバッタ	<i>Aiolopus japonicus</i> (Shiraki)	
昆虫類	バッタ目	ハネナガクモマヒナバッタ	<i>Chorthippus supranimbus hakusanus</i> Yamasaki	
昆虫類	バッタ目	カワラバッタ	<i>Eusphingonotus japonicus</i> (Saussure)	
昆虫類	カメムシ目	ヒメハルゼミ	<i>Euterpnosia chibensis chibensis</i> Matsumura	
昆虫類	カメムシ目	エサキアメンボ	<i>Gerris esakii</i> Miyamoto	準絶滅危惧
昆虫類	カメムシ目	オオコオイムシ	<i>Diplonychus major</i> Esaki	
昆虫類	カメムシ目	シロヘリツチカメムシ	<i>Canthophorus niveimarginatus</i> (Scott)	準絶滅危惧
昆虫類	アミメカゲロウ目	コカスリウスバカゲロウ	<i>Distoleon contubernalis</i> (MacLachlan)	
昆虫類	コウチュウ目	ゲンゴロウ	<i>Cybister japonicus</i> Sharp	準絶滅危惧
昆虫類	コウチュウ目	オオクワガタ	<i>Dorcus hopei</i> (E.Saunders)	準絶滅危惧
昆虫類	コウチュウ目	オオチャイロハナムグリ	<i>Osmoderma opicum</i> Lewis	準絶滅危惧
昆虫類	コウチュウ目	サビナカボソタマムシ	<i>Coraebus ishiharai</i> Y.Kurosawa	
昆虫類	コウチュウ目	オシマヒメテントウ	<i>Nephus oshimensis</i> Sasaji	
昆虫類	コウチュウ目	セアカオサムシ	<i>Hemicarabus tuberculatus</i> (Dejean et Boisduval)	

昆虫類	ハチ目	ツネキアリバチモドキ	<i>Myrmosa mogolica tsunekii</i> Haneda	
昆虫類	ハチ目	フクイアナバチ	<i>Sphex inusitatus fukuianus</i> Tsuneki	情報不足
昆虫類	ハチ目	フジジガバチ	<i>Ammophila atripes japonica</i> Kohl	
昆虫類	ハチ目	ニッポンハナダカバチ	<i>Bembix niponica</i> F.Smith	情報不足
昆虫類	ハチ目	イカズチキマダラハナバチ	<i>Nomada icazti</i> Tsuneki	
昆虫類	トビケラ目	クロアシエダトビケラ	<i>Ganonema nigripennis</i> (Kuwayama)	準絶滅危惧
昆虫類	チョウ目	スジグロチャバナセセリ	<i>Thymelicus leoninus</i> Butler	準絶滅危惧
昆虫類	チョウ目	ヒサマツミドリシジミ	<i>Chrysozephyrus hisamatsusanus</i> Nagami & Ishiga	
昆虫類	チョウ目	ヒメシジミ	<i>Plebejus argus micrargus</i> Butler	準絶滅危惧
昆虫類	チョウ目	オオムラサキ	<i>Sasakia charonda charonda</i> Hewitson	準絶滅危惧
昆虫類	チョウ目	ベニヒカゲ	<i>Erebia niponica yoshisakana</i> Murayama	準絶滅危惧
昆虫類	チョウ目	アオモンギンセダカモクメ	<i>Cucullia argentea</i> (Hufnagel)	
陸産貝類	中腹足目	ヒメオカマメタニシ	<i>Bianfordia japonica simplex</i> (Pilsbry)	準絶滅危惧
陸産貝類	柄眼目	クリイロキセルガイモドキ	<i>Mirus andersonianus</i> (Moellendorff)	準絶滅危惧
陸産貝類	柄眼目	オクガタギセル	<i>Mundiphaedusa dorcas</i> (Pilsbry)	準絶滅危惧
陸産貝類	柄眼目	オオコウラナメクジ	<i>Nipponarion carinatus</i> Yamaguchi et Habe	準絶滅危惧
陸産貝類	柄眼目	ケハダピロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis fragilis</i> (Gute)	情報不足
陸産貝類	柄眼目	コガネマイマイ	<i>Euhadra sandai sandai</i> (Kobelt)	
淡水産貝類	原始腹足	イシマキガイ	<i>Clithon retropictus</i> (V.Martens)	
淡水産貝類	中腹足目	マルタニシ	<i>Cipangopaludina chinensis laeta</i> (Martens)	準絶滅危惧
淡水産貝類	基眼目	モノアラガイ	<i>Radix auricularia japonica</i> (Jay)	準絶滅危惧

## 要 注 目

分類	目和名	種和名	学 名	環境省カテゴリー	法指定
哺乳類	モグラ目(食虫目)	カワネズミ	<i>Chimarrogale platycephala</i> (Temminck)		
哺乳類	コウモリ目(翼手目)	モモジロコウモリ	<i>Myotis macrodactylus</i> (Temminck)		
鳥 類	カモ目	ハクガン	<i>Anser caerulescens</i> (Linnaeus)	情報不足	
鳥 類	カモ目	アカツクシガモ	<i>Tadorna ferruginea</i> (Pallas)	情報不足	
鳥 類	カモ目	クロガモ	<i>Melanitta nigra</i> (Linnaeus)		
鳥 類	カモ目	ピロードキンクロ	<i>Melanitta fusca</i> (Linnaeus)		
鳥 類	カモ目	カワアイサ	<i>Mergus merganser</i> (Linnaeus)		
鳥 類	キジ目	ウズラ	<i>Coturnix japonica</i> (Temminck & Schlegel)	情報不足	
鳥 類	チドリ目	マダラウミスズメ	<i>Brachyramphus marmoratus</i> (Gmelin)	情報不足	
鳥 類	スズメ目	カヤクグリ	<i>Prunella rubida</i> (Temminck & Schlegel)		
鳥 類	スズメ目	キバシリ	<i>Certhia familiaris</i> (Linnaeus)		
鳥 類	スズメ目	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i> (Pallas)		
鳥 類	スズメ目	コムクドリ	<i>Sturnus philippensis</i> (Forster)		
爬虫類	カメ目	スッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i> (Wiegmann)	情報不足	
爬虫類	トカゲ目	ヒバカリ	<i>Natrix vibakari</i> (Boie)		
爬虫類	トカゲ目	シロマダラ	<i>Dinodon orientalis</i> (Hilgendorf)		
爬虫類	トカゲ目	タカチホヘビ	<i>Achalinus spinalis</i> (Peter)		
両生類	山椒魚目	クロサンショウウオ	<i>Hynobius nigrescens</i> Stejneger		
淡水魚類	カサゴ目	回遊型カジカ	<i>Cottus</i> sp.		
昆虫類	トンボ目	ムカシトンボ	<i>Epiophlebia superstes</i> Selys		
昆虫類	トンボ目	マダラヤンマ	<i>Aeschna mixta</i> Latreille		
昆虫類	トンボ目	エゾトンボ	<i>Somatochlora viridiaenea</i> (Uhler)		
昆虫類	トンボ目	ハッチョウトンボ	<i>Nannophya pygmaea</i> Rambur		
昆虫類	トンボ目	キトンボ	<i>Sympetrum croceolum</i> Selys		
昆虫類	トンボ目	マイコアカネ	<i>Sympetrum kunckeli</i> Selys		
昆虫類	シロアリ目	ナカジマシロアリ	<i>Glyptotermes nakajimai</i> Morimoto		
昆虫類	カワゲラ目	セッケイカワゲラ	<i>Eocapnia nivalis</i> (Uéno)		
昆虫類	カワゲラ目	ミネトワダカワゲラ	<i>Scopura montana</i> Maruyama		
昆虫類	カワゲラ目	Calineuria jezoensis(Okamoto)	<i>Calineuria jezoensis</i> (Okamoto)		
昆虫類	カワゲラ目	ミヤマノギカワゲラ	<i>Yoraperla japonica</i> (Uéno)		

昆虫類	バッタ目	クチキコオロギ	<i>Eulandrevus ivani</i> Gorochov	
昆虫類	バッタ目	カワラスズ	<i>Pteronemobius furumagiensis</i> (Ohmachi et Furukawa)	
昆虫類	バッタ目	マツムシモドキ	<i>Aphonoides japonicus</i> (Shiraki)	
昆虫類	バッタ目	アカハネバッタ	<i>Celes skalozubovi akitanus</i> Shiraki	
昆虫類	バッタ目	オマガリフキバッタ	<i>Parapodisma tanbaensis</i> Tominaga et Kano	
昆虫類	カメムシ目	アカエゾゼミ	<i>Tibicen flammatus</i> (Distant)	
昆虫類	カメムシ目	モンシロミズギワカメムシ	<i>Chartoscirta elegantula</i> (Fallen)	
昆虫類	カメムシ目	トゲミズギワカメムシ	<i>Saldoidea armata</i> Horvath	
昆虫類	カメムシ目	ヨコツナツチカメムシ	<i>Adrisa magna</i> (Uhler)	
昆虫類	コウチュウ目	マガタマハンミョウ	<i>Cicindera ovipennis</i> Lewis	
昆虫類	コウチュウ目	ハクサンクロナガオサムシ	<i>Leptocarabus arboreus hakusanus</i> (Nakane)	
昆虫類	コウチュウ目	ハクサンホソヒメクロオサムシ	<i>Leptocarabus (Pentacarabus) harmandi mizunumai</i> (Ishikawa)	
昆虫類	コウチュウ目	マスゾウメクラチビゴミムシ	<i>Suzuka masuzoi</i> S.Ueno	
昆虫類	コウチュウ目	アスワメクラチビゴミムシ	<i>Trechiana sasajii</i> S.Ueno	
昆虫類	コウチュウ目	マルガタゲンゴロウ	<i>Graphoderus adamsii</i> (Clark)	
昆虫類	コウチュウ目	コオナガミズスマシ	<i>Orectochilus punctipennis</i> Sharp	
昆虫類	コウチュウ目	マダラクワガタ	<i>Aesalus asiaticus</i> Lewis	
昆虫類	コウチュウ目	ルリクワガタ	<i>Platycerus delicatulus</i> Lewis	
昆虫類	コウチュウ目	マグソクワガタ	<i>Nicagus japonicus</i> Nagel	
昆虫類	コウチュウ目	オオムツボシタマムシ	<i>Chrysobothris ohbayashii</i> Y.Kurosawa	
昆虫類	コウチュウ目	アオナガタマムシ	<i>Agrilus planipennis ulmi</i> Y.Kurosawa	
昆虫類	コウチュウ目	サシゲチビタマムシ	<i>Trachys robusta</i> E.Saunders	
昆虫類	コウチュウ目	ガマクスイ	<i>Telmatophilus orientalis</i> Sasaji	
昆虫類	コウチュウ目	イノウエホソカタムシ	<i>Antibothrus morimotoi</i> Sasaji	
昆虫類	コウチュウ目	クロジウニホシテントウ	<i>Plotina versicolor</i> Lewis	
昆虫類	コウチュウ目	アミダテントウ	<i>Amida tricolor</i> (Harold)	
昆虫類	コウチュウ目	ヒゲブトナガクチキ	<i>Dircaemomorpha elegans</i> Sasaji	
昆虫類	コウチュウ目	ミスジナガクチキ	<i>Stenoxylita trialbofasciata</i> (Hayashi et Kato)	
昆虫類	コウチュウ目	ワモンオビハナノミ	<i>Glipa shibatai</i> Nakane	
昆虫類	コウチュウ目	フタイロカミキリモドキ	<i>Oedemeronia sexualis</i> (Marseul)	
昆虫類	コウチュウ目	クチナガチビキカワムシ	<i>Salpingus morishimai</i> Sasaji	
昆虫類	コウチュウ目	モンシロハネカクシダマシ	<i>Inopeplus quadrinotatus</i> (Gorham)	
昆虫類	コウチュウ目	ベーツヒラタカミキリ	<i>Eurypoda batesi</i> Gahan	
昆虫類	コウチュウ目	ヒラヤマコブハナカミキリ	<i>Enoploderes bicolor</i> Ohbayashi	
昆虫類	コウチュウ目	ホクリクヒメハナカミキリ	<i>Pidonia jasha</i> S. et A.Saito	
昆虫類	コウチュウ目	ムナコブハナカミキリ	<i>Xenophyrama purpureum</i> Bates	
昆虫類	コウチュウ目	オガサワラチャイロカミキリ	<i>Comusia testacea</i> (Gressitt)	
昆虫類	コウチュウ目	ニッポンモブトコバネカミキリ	<i>Merionoeda formosana septentrionalis</i> Tamu et Tsukamoto	
昆虫類	コウチュウ目	スネケブカヒロコバネカミキリ	<i>Merionoeda hirsuta</i> (Mitono et Nishimura)	
昆虫類	コウチュウ目	キュウシュウチビトラカミキリ	<i>Perissus kiusiuensis kiusiuensis</i> Ohbayashi	
昆虫類	コウチュウ目	ヤノトラカミキリ	<i>Xylotrechus yanoi</i> Gressitt	
昆虫類	コウチュウ目	ヤツボシシロカミキリ	<i>Olenecamptus octopustulatus</i> (Motschulsky)	
昆虫類	コウチュウ目	クロオビトゲムネカミキリ	<i>Sciades (Estoliops) fasciatus fasciatus</i> (Matsushita)	
昆虫類	コウチュウ目	イチモンジハムシ	<i>Morphosphaera japonica</i> (Hornstedt)	
昆虫類	コウチュウ目	ナガフトヒゲナガゾウムシ	<i>Xylinada striatifrons</i> (Jordan)	
昆虫類	コウチュウ目	チャバネホソミツギリゾウムシ	<i>Cyphagogus iwatensis</i> Morimoto	
昆虫類	コウチュウ目	ホソミツギリゾウムシ	<i>Cyphagogus signipes</i> Lewis	
昆虫類	コウチュウ目	タカハシトゲゾウムシ	<i>Dinorhopala takahashii</i> (Kono)	
昆虫類	コウチュウ目	キンケツツヒメゾウムシ	<i>Phaenomerus foveipennis</i> (Morimoto)	
昆虫類	コウチュウ目	ワモントゲトゲゾウムシ	<i>Colobodes ornatus</i> Roelofs	
昆虫類	シリアゲムシ目	ハクサンシリアゲ	<i>Panorpa hakusanensis</i> Miyake	
昆虫類	ハエ目	ハマダラハルカ	<i>Haruka elegans</i> Okada	情報不足
昆虫類	ハエ目	アルプスニセヒメガガンボ	<i>Protoplasa (Protanyderus) alexanderi</i> Kariya	情報不足
昆虫類	ハエ目	アヤヘリガガンボ	<i>Dolichocheza (Nesopeza) geniculata</i> (Alexander)	
昆虫類	ハエ目	ウスキシマヘリガガンボ	<i>Nipponomyia kuwanai</i> (Alexander)	

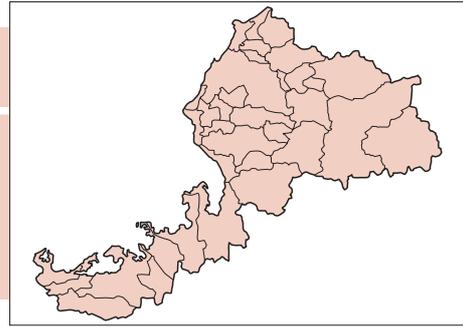
昆虫類	ハエ目	ヒメハスオビガガンボ	<i>Pedicia (Pedicia) gaudens</i> Alexander
昆虫類	ハエ目	キバラガガンボ	<i>Limnophila (Eutonia) satsuma</i> (Westwood)
昆虫類	ハエ目	クモガタガガンボの一種	<i>Chionea</i> sp .
昆虫類	ハエ目	トワダオオカ	<i>Toxorhynchites (Toxorhynchites) towadensis</i> (Matsumura)
昆虫類	ハエ目	オオバヒメアミカ	<i>Phylorus kuyaensis</i> Kitakami
昆虫類	ハエ目	ヒゲブトルリミズアブ	<i>Beris petiolata</i> Frey
昆虫類	ハエ目	オオヒゲナガハナアブ	<i>Chrysotoxum grande</i> Matsumura
昆虫類	ハエ目	モトマリクロハナアブ	<i>Cheilosia motodomariensis</i> Matsumura
昆虫類	ハエ目	スズキナガハナアブ	<i>Spilomyia suzukii</i> Matsumura
昆虫類	ハエ目	ミカドハマダラミバエ	<i>Staurella mikado</i> (Matsumura)
昆虫類	チョウ目	ハイイロボクトウ	<i>Phragmataecia castaneae</i> (Hubner)
昆虫類	チョウ目	ムモンアカシジミ	<i>Shirozua jonasi</i> Janson
淡水産貝類	イシガイ目	フネドブガイ	<i>Anemina arcaeformis</i> (Heudei)

# 凡 例

## 種名<sup>1)</sup>

目名 科名  
学名<sup>1)</sup>

福井県カテゴリー  
環境省カテゴリー<sup>2)</sup>



(種または亜種の県内分布状況)

### 種の特性

種の形態、生息環境、食性、繁殖など、その種を特徴づける一般的な生態的特性を概説してある。

### 生息状況

世界、日本および福井県における分布、生息状況のほか、繁殖状況や生息数または生息密度の現況等についてまとめている。

### 存続を脅かす要因

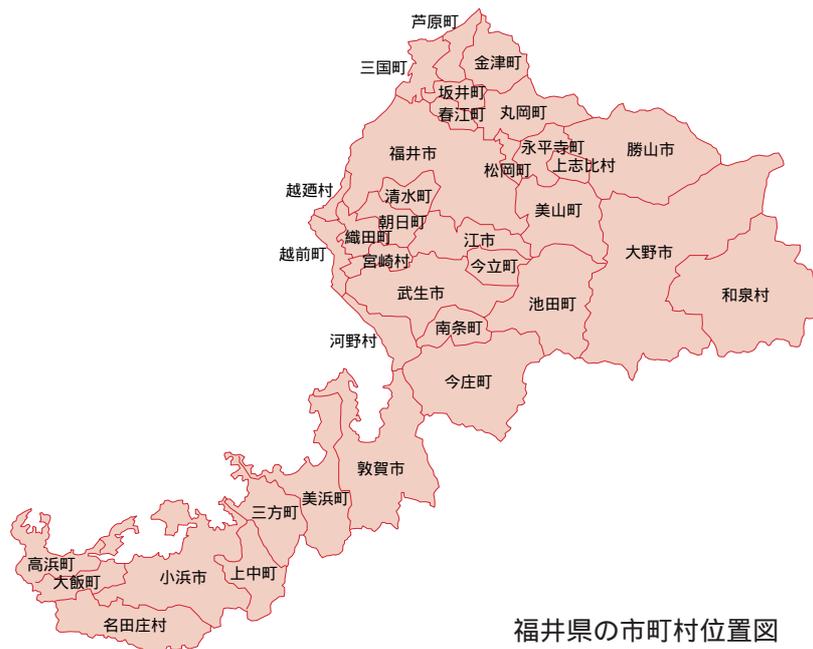
絶滅種については「絶滅に至った要因」を、絶滅のおそれのある種については「存続を脅かす要因」についてまとめている。生息地が極めて限定されており、特に、その生息環境に留意すべき地域については、差し支えない場合に限り、地名を明記してある。

### 参考文献

執筆にあたり参考にした主な文献をアルファベット順に列記。

文献の著者、発行年、文献名、総ページ数(または引用ページ)、発行所、発行所在地。

- 注) 1：哺乳類、爬虫類、両生類、淡水魚類、陸産貝類、淡水産貝類においては、主に環境庁(現、環境省)発表のレッドリスト(1997～2000年)に基づいて、鳥類においては日本鳥類目録改定第6版(日本鳥学会, 2000)に基づいて、淡水魚類については主に日本産魚類検索(中坊徹次編, 2000)に基づいて、昆虫類については原則として日本産野生生物目録 無脊椎動物編(環境庁, 1995)に基づいて記載した。  
2：環境庁(現、環境省)発表のレッドリスト(1997～2000年)に基づいて記載した。



福井県の市町村位置図